

# 新評論

2018

4

No.282

発行所 © 新評論 2018年  
〒169-0051 新宿区西早稲田3-16-28  
TEL03-3202-7391 FAX03-3202-5832  
http://www.shinhyoron.co.jp  
e-mail: shrn@shinhyoron.co.jp  
振替 00160-1-113487 価格税抜



原書表紙

＜ギヴァー4部作＞ついに完結！変化の契機となった赤ん坊とその母の旅路の果て、善と悪の最後のたたかいがはじまる。

## ある子ども

ロイス・ローリー／島津やよい 訳

◆ジャンル：アメリカの小説／YA／SF／ファンタジー

『ギヴァー』ファンのみなさま、長らくお待たせいたしました。シリーズ四部作の完結編（原題・SON）をお届けいたします。

物語は、ひとりの男児の誕生からはじまります。彼を産んだのは、一四歳の少女クレア。一二歳で「出産母」を任命された彼女の、これが初産でした。ヘコミユニティでは、すべての新生児は厳重な管理下におかれ、やがて「適正な養親」の手にわたります。母子は産後すぐにひきはなされ、二度と会うことはできません。クレアも旋にしたがい、わが子をあきらめようとしています。しかし、どうしてもあきらめきれません。とかくするうち、男児は「社会不適合」の烙印をおされ、処刑が確定します。

この赤ん坊がだれか、みなさますでおわかりでしょう。そう、ジョナスの運命を変えたゲイブです。つまり本作は、ゲイブとその母の物語です。

もちろん、作者は寓話の達人ですから、それだけで話はおわりません。前作『メッセンジャー』の世界に暗い影をおとしたヘトリード・マーケットへの謎が、クレアたち母子をまきこみつつ、善と悪の最終決戦へと発展していきます。そこにジョナス、そして第二作の主人公キラ、

前作で非業の死をとげたマティもからんできます。

そして、これもいつもどおり、スリリングな展開のあわいにいくつもの問いが埋めこまれていきます。まつろわぬ自然の象徴としての赤ん坊。代理出産やデザインベイビーをめぐる生命倫理の問題。当然視されている「取引」や「交換」という行為の陥穽。「力」「旅」「記憶」の意味……シリーズ全作にいえることですが、今回も思索と対話をうながす教養小説としての醍醐味に溢れています。

はたしてクレアとゲイブは、母子として再会することができるのか。それを阻もうとする邪悪な「力」に、ジョナスたちはどのように立ちむかうのか。現代の「オデュッセイア」ともいえるべき壮大な物語の環が、おどろくべき仕方、しずかに閉じてゆく瞬間をお見逃しなく。

（しまづ・やよい）

ISBN978-4-7948-1089-2

4月刊

四六並製 予三八四頁 予二五〇〇円

ギヴァー 記憶を注ぐ者

ギャザリング・ブルー 青を蒐める者

メッセンジャー 緑の森の使者

シリーズ好評既刊  
ローリー／島津やよい 訳 各一五〇〇円

著者 Lois LOWRY アメリカの児童文学作家。1937年ハワイ生まれ。11～13歳までの少女時代を東京・代々木で過ごす。ニューベリー賞受賞作『ふたりの星』『ギヴァー』のほか著書多数。なかでも本作を含む（ギヴァー4部作）は世界中にファンをもつ代表作。





第2作「ダークナイト」のボスター。傷をうけたれ、燃え上がる高層ビルを前に立ちつくすバットマン。「9・11」を想起させずにおかないイメージ。

“暗鬱なヒーロー”像に仮託されたイメージを言語化し、9・11後の「呪われた国家」が抱える苦悩を読み解く

# バットマンの死

ポスト9・11のアメリカ社会とスーパーヒーロー

遠藤 徹

◆ジャンル:アメリカ文化/表象文化論/カルスタ/社会学

映画『バットマン ビギンズ』(クリストファー・ノーラン監督による「ダークナイト・トリロジー」の第一作)では、バットマンことブルース・ウェインが、幼いころ目の前で両親を殺された体験が描かれる。理不尽な暴力によって大切なものをいきなり奪われてしまったのである。この体験がもとでウェインは、突然両親がいなくなるという虚無感、犯人が別の事件で死亡したことによる怒りの対象の喪失といった、解消しようのない苦悩、あるいは衝動を抱え込むことになる。そうした内部に鬱積した「向けるべき対象」のない苦悩、あるいは衝動を解放する手段として選ばれたのが、かつて自分を恐怖させたコウモリという表象へと自らを置き換える、あるいは分裂させることだった。かくして「暗鬱なヒーロー」バットマンが誕生する。

他の選択肢がなかったという意味で、バットマンは呪われているともいえる。だから、彼の物語にはスーパーマンのような能天気さはない。なぜなら、バットマンとは、内なる苦悩、あるいは衝動を解放するための経路にすぎないのであり、極端にいえば自分が「正義」を行っているかどうかはもはや関係ないからである。

## 【好評既刊】 スーパーマンの誕生

遠藤 徹

好評刊

ISBN978-4-7948-1066-3



〔KKK・自警主義・優生学〕アメリカを象徴するアイコンの起源とは。米国の隠蔽された暗部を読み解く。四六並製 二二四頁 二〇〇〇円

ISBN978-4-7948-1066-3 4月刊

四六並製 二二四頁 予二〇〇〇円

(えんどう・とおる)

そのことは、ポスト9・11のアメリカ社会の状況とみごとにリンクしているのではないだろうか？ 突如襲いかかってきた無差別テロという理不尽な暴力。これに対し、アメリカは即座に自らを「被害者」と位置付けた。そして、国民の抱えこんだ恐怖や苦悩、あるいは「向けるべき対象」の見えない衝動を、明確な「加害者」の幻像を捏造することによって解放した。それが対テロ戦争だったと読むこともできるように思われる。

それは、苦悩せる呪われたヒーロー像が、苦悩せる呪われた国家の隠喩となった瞬間だったのではないだろうか。

著者 同志社大学グローバル地域文化学部教授。「モンスター」「プラスチック」といったユニークな切り口から英米文学・文化研究を行なっている。また近年は作家としても知られ、「姉飼」で日本ホラー小説大賞を受賞、「麝香猫」で川端康成文学賞候補に選出された。





友だちの写真を見て、その名前を書き始める子どもたち。子どもの感性と能力は計り知れない。

子どもの権利の先進国発、「子どもの思いや考えから出発する保育実践」のすべて!保育の質を向上させたいすべての人に。

# スウェーデンに学ぶ ドキュメンテーションの活用

子どもから出発する保育実践

白石淑江 編著

◆ジャンル:保育

子ども・子育て支援制度の導入や教育要領や保育指針の改訂(定)など、現在、日本の保育現場には変化の波が押し寄せています。このような時期だからこそ、「子どものための保育を推進したい」という思いを込めて本書を著すことにしました。

福祉国家であり、子どもの権利の先進国でもあるスウェーデンでは、二一世紀を迎える直前に待機児童問題を克服し、希望するすべての子どもに保育を受ける権利を保障する制度を確立しています。そして現在、その質の向上に力を注いでいます。

本書では、質の向上をめざしてスウェーデンが導入した「教育的ドキュメンテーション」を取り上げました。これは、イタリアのレッジョ・エミリア市の協力を得て、スウェーデンが行った実践的研究に基づいて開発されたツールです。子どもの言葉、作品、写真、動画などを用いて、保育のプロセスを可視化した「ドキュメンテーション(記録文書)」を資料として、保育者同士、または保育者と子どもと一緒に活動を振り返り、省察して、次の展開を考えることを「教育的ドキュ

メンテーション」と言います。

第I部では、スウェーデンの保育者や研究者が、プロジェクト活動の実践例を紹介しながら「教育的ドキュメンテーション」について解説しています。続く第II部では、日本の三つの保育園で試験的にドキュメンテーションを活用した事例を紹介しています。最初、保育者たちは子どもの興味や関心を探り、それを「ドキュメンテーション」にするところからはじめました。すると、子どもたちの賢さ、感性の豊かさ、発想のユニークさ、友だちへの思いやりや連帯感など、「素敵なところ」がよく見えるようになったのです。「ドキュメンテーション」を活用することによって生まれる「子どもから出発する保育実践」の推進力、まずは本書で確認してください。

(しらいし・よしえ)

ISBN978-4-7948-1091-5

4月刊

A5並製 二五六頁 予二四〇〇円

幼児のための環境教育

刊 (スウェーデンからの贈りもの「森のムツレ教室」)

評 岡部 翠 編 二〇〇〇円

好 スウェーデンののびのび教育

河本佳子

二〇〇〇円

編著者 愛知淑徳大学福祉貢献学部教授(子ども福祉専攻)。2000年にストックホルム教育大学に短期留学して以来、スウェーデンの研究者や保育者との交流を深めつつ研究を行っている。共著書に「なぜ世界の幼児教育・保育を学ぶのか」(ミネルヴァ書房、2017)など。



# ハイン地の果ての祭典

アン・チャップマン／大川豪司訳

〔南米フエゴ諸島先住民セルクナムの生と死〕 稀有な身体彩色で名高い通過儀礼を詳説。写真50点。  
A5上製 二八〇頁 三〇〇〇円

大好評2刷  
ISBN978-4-7948-1067-0



# 植民地化の歴史

マルク・フェロー／片桐 祐一 訳

〔征服から独立まで（一三〜二〇世紀）〕 数百年におよぶ「近代の裏面史」から、現在の収奪構造を読み解く。  
A5上製 六四〇頁 六五〇〇円

『新潟日報』紹介  
ISBN978-4-7948-1054-0



# 『写真記録』これが公害だ

林えいだい

〔北九州市「青空がほしい」運動の軌跡〕 反骨の記録作家の原点であり、公害闘争史の発端をなす運動の全貌。  
A5並製 一九二頁 二〇〇〇円

『朝日新聞』他紹介  
ISBN978-4-7948-1064-9



# 『写真記録』関門港の女沖仲仕たち

林えいだい

〔近代北九州の一風景〕 近現代を支えた「沖の女たち」の強く、烈しく、美しき生。一五〇点の貴重な写真を集成。  
菊並製 一九二頁 二〇〇〇円

近刊  
ISBN978-4-7948-1086-1



# 飯田線ものがたり

太田朋子・神川靖子

〔川村カネトがつないだレールに乗って〕 祝！全線開通80周年。秘境駅をつなぐレールに伝えたい物語があった。  
四六並製 二八〇頁 二〇〇〇円

『朝日新聞』他紹介  
ISBN978-4-7948-1074-8



# やっぱり滋賀が好き

児玉征志

〔心の観音を求めて〕 「滋賀好き」読者待望の、「びわ湖検定」でよみがえる「続編」！  
四六並製 二二三頁 一八〇〇円

好評刊  
ISBN978-4-7948-1079-3



# 職業は忍者

野人流忍術主宰・甚川浩志

〔激動の現代を生き抜く術、日本にあり！〕 アニメやアクションにはない現代版忍術教育が日本と世界を変える！  
四六並製 一三四頁 二〇〇〇円

『クロワッサン』他紹介  
ISBN978-4-7948-1076-2



# オルグ！オルグ！オルグ！

本田一成

〔労働組合はいかにしてつくられたか〕 労組仕掛け人のストーリーを追うと、「ロマン」が見えてきた！  
四六並製 三八四頁 二八〇〇円

近刊  
ISBN978-4-7948-1088-5









## 関満博『北海道／地域産業と中小企業の未来』

## 自立し未来を拓く地域企業を求めて

■評者 荒又重雄（北海道大学名誉教授）

この本は大著で高価です。新書のように気軽に手にして読めるものではないが、何とか手に入れ読み合った方がよい。理由は以下のとおりです。

「はじめに」の部分の記述によると、著者は一九八七年に室蘭の製鉄・製鋼業の「歴史的転換」期に北海道の調査に入ったのを「皮切りに」、以後三〇年にわたり、東京に住みながら、延べ一〇〇回北海道を訪れて、各地を訪問・観察し、地元の意欲的な中小企業経営者たちとふれあい、彼らの企業経営努力を聞き取り、その集積としてこの本が出来ています。永年の努力は北海道新聞の注目を浴び、日曜版コラム「寒風温風」の執筆として起用されていますが、いくつかの特別な協力関係以外では道庁や北海道開発局の知的集団とは離れた活動だったようです。ですから、著者はこの仕事の前に、同書末尾の広告欄だけでも五冊もの大

著者ものしている人であるのに、北海道に住む私たちは標記の本を見落としてしまうおそれがあります。これはいけない。さらに私は、釧路で仕事をしていた時に著者から恩義を受けたことがあって、そのお返しのためにもあります。著者は一橋大学に永く勤務し、現在は明星大学で研究教育に従事されている大学人ですが、この本は理論を前面に押し出しているものではなく、外見上はルポルタージュの集成を読む感もあります。それは読者にとって近づきやすい利点ですが、著者が具体的な実態の叙述を通して何を語りかけているのかを考えれば、事をそのように読み流して終えることはできないでしょう。流行の言葉で分析視覚を言えば、「ローカル・リソース（地域資源）とアントレプレナーシップ（起業家精神）の結合」でしょうが、この本で大事なものは、そうした言葉でつづいたような言葉で

『北海道自治研究』1月号

生きた人間たちの営みを偉そうに括弧してしまうことを、著者が厳しく忌避しているということでしょう。

世界の政治経済が大きな構造変化を見せている時代に、具体的な地域に住む私たちがどのようにこれに対応しながら暮らしていけばいいのか、日々問われ続けています。中央政府の財政により多くの資源を集中し、これを適切に配分支出することで生き抜こうとしても、それだけでは建て前どおりに事は進まず、嫌というほど次々に問題が浮上し、暴露されています。中央政府、地方政府、各職業集団、地域住民、働き暮らす庶民の一人一人の適切な相互関係と協力が求められていることは明らかですが、その具体像が描けてこないのです。そういう時に、著者は、とりわけ上げ潮に乗って進み、またそれにつられて引き上げられていく地域の産業ではなく、それらから見放されながら自力で生き延

びていく中小経営の知恵と力を探し求めて行脚を続けてきていたのです。

釧路に八年暮らした経験のある私は、その土地にあつて考え努力した跡を思い出しましたし、本書で取り上げられている釧路の企業には注目していました。3S、すなわち、石炭、魚、製紙の三大産業が以前のように磐石ではなくなつた時代、その三大産業に育てられ、三大産業を裾野で支えた中小企業は、そこで培われた力量を自力に変え、既成観念を打ち破った場面を目指しながら、未来を拓くべし。中央政府の知恵と金は重要だが、それにすがってはいけません。それがなくとも自力で生きる。その覚悟こそが他力を引き付けるのである。標記の著者は、そのような事例をこの北海道の中から探し求めてくれたのです。

A5上製 五二六頁 七二〇〇円

好評刊

ISBN978-4-7948-1075-5





## 本を売る

## 本店に求められるもの

私が現在勤務している精文館書店本店は、愛知県豊橋市の駅前で九十年以上営業しています。隣町で生まれ育った私にとって、子どもの頃、豊橋駅周辺は何でも揃う大都会でした。子どもだけで電車に乗り、映画を観て、デパートを巡って洋服を買い、ファストフードを食べた後、精文館書店で雑誌やマンガを買って帰る、というのが小学生にとって大人への第一歩だったように記憶しています。家の近所にも小さな書店はいくつもありませんでしたが、当時の私には蔵書量の遙かに多い精文館に行くのは特別なことでした。その後も進学の特等生に両親と教科書を購入しに行ったり、受験の際は下校途中に立ち寄って赤本を探したりと、成長の過程で常に傍らに精文館がありました。そこから書店員という職業への関心が生まれ、今ここで働いているのだなとあらためて思います。

一方で現在の豊橋駅前はどうと、たくさんあった映画館はすべてなくなり、デパートや百貨店は

ホテルやマンションに姿を変えてしまったため、買い物をして一日過ごす、というイメージはなくなっています。昨年より約十年ぶりに本店勤務となりましたが、駅前立地の厳しさを実感します。

ただ、周りの環境は変わっても、お客様から求められるレベルの高さは変わりません。郊外店勤務の頃は見たこともなかった専門書出版社の本や版元直取引の本、地元の著者による自費出版本などの取扱いは多く、着任当初は非常に戸惑い、またそうした商品の販売実績が想像以上に高いことにも驚かされました。最近ではどんなマニアックな書籍でもネットで簡単に購入することができ、それでも当店は、実際に手にとって見てから判断できる場として、豊富な品揃えを期待されています。そこが大変でもあり、腕の見せ所でもあります。よくお客様からは「本店ならあるだろうと思って」という言葉をいただきます。その後「やっぱあった、来てよかった」と言っていただけでしたが、一番嬉しい瞬間です。

精文館書店本店 河合弘依

本誌表示価格はすべて税抜です。

## 書評日誌(2・1~3・10)

◎書評 ◎紹介 ◎関連記事

1月号 ◎北海道自治研究『北海道／地域産業と中小企業の未来』(荒又重雄)

2・1 ◎佼成新聞『非戦・対話・NGO』  
◎2018紀伊國屋じんぶん大賞(第19位)『ハイン 地の果ての祭典』(生武正基)

2・10 ◎女のしんぶん『スウェーデンの小学校社会科の教科書を読む』

2・11 ◎北海道新聞『絶対平和論』

2/下 ◎出版ニュース『「学びの責任」は誰にあるのか』

3・1 ◎本の花束『スウェーデンの小学校社会科の教科書を読む』

3・10 ◎クロワッサン『職業は忍者』(著者談)

3月号 ◎ハンナ『木漏れ日のラトヴィア』『ラトヴィアの蒼い風』

## 2月の増刷

## ギヴァー 記憶を注ぐ者

ロイス・ローリー／島津やよい 訳 6刷

1500円

## 共感する心、表現する身体

(美的経験を大切に)

清水 満 5刷

2200円

増刷16刷出来!

ISBN978-4-7948-0291-0



「スウェーデンの中学教科書」一人立ちをはじめ年代の子どもたちへの最良の助言。ロングセラー! A5並製 二二四頁 二二〇〇円

あなた自身の社会

A・リン・ドク・ウィスト／川上邦夫 訳



## 本を読む

## 絶対平和論

これを差し置いてないという平和論。納得です。「近代」の歩みを、日本と西洋の両方を眺みながら発端から辿りなおし、その行き詰まった地点に位置する現代の問題点を解明してくれています。「微温湯につかった蛙」ならんわれわれを、深い眠りから目覚めさせてくれます。また著者は、現行憲法は本来、われわれに唯一絶対の覚悟を課し、平和実現のため日々努力することを要請しているとし、その再確認を迫っています。この基本的立場から、日本政府の差別・抑圧政策、国家としての自決権の放棄、他国への隷従という現状が明らかにされます。琉球民族の解放を高らかに謳いあげる箇所では、希望の光を感じ、心打たれました。今こそ「近代」の歩みをふり返り、反省し、新しい歩みを始めなければならぬ時代だと改めて思います。

感謝いたします。(長崎市 長岡穂積 86歳)

## 「学びの責任」は誰にあるのか

教師の役割が大きく変わりつつある。学習指導要領も、知識や技能を一方的に教授することから、アクティブラーニングへと移行している。教師は学び方のデザイナーとして、学習者の学ぶ意欲を喚起しなければならぬ。生徒が自ら学ぶための仕掛けが、巧みな訳者コラムと一体になって、この一冊に詰め込まれている。(岐阜市 教員 今尾吉宏 46歳)

## 好評刊

## グローバル・ジハードのパラダイム

「パリを襲ったテロの起源」  
シル・ケル／義江真木子訳 三六〇〇円

## 新しい力(私たちが社会を変える)

共同通信社編 一六〇〇円

## 小説 写真甲子園 0・5秒の夏

菅原浩志著／櫻井勤著 一六〇〇円

## スウェーデンの

## 小学校社会科の教科書を読む

(日本の大学生は何を感したか)  
G・スハネリッド／鈴木賢志・明治大学国際日本学部鈴木セミ編訳 一八〇〇円

## 編集部から

好評へギヴァー・シリーズについてに完結! 最終巻『ある子ども』は、シリーズの解決編であると同時に、既刊未読の方にも単独で充分楽しんでいただける内容です。無防備な少女が幾多の苦難をのりこえ、逞しい女に成長する過程は最高にドラマチック。『ギヴァー』以上に映像化向きの作品かもしれません。製作会社各位殿、原作者も続編を熱望していることですし、主役のクレアはエマ・ワトソンあたりでいかが? ▼同じく4月の新刊『バットマンの死』で題材となるのが、実写映画シリーズを鮮やかにリブート(再起動)したC・ノーラン監督の『ダークナイト・トリロジー』。『ギヴァー』続編も、ぜひ「本好きのネット嫌い」で有名なノーラン氏にメガホンをとってほしいところです。

## 営業部から

▼直近3ヶ月のアマゾンでの弊社書籍売上ベスト15をご紹介します。

- ① スウェーデンの小学校社会科の教科書を読む
- ② 「学びの責任」は誰にあるのか
- ③ たった一つを変えるだけ
- ④ AO・推薦入試の黄本
- ⑤ あなた自身の社会
- ⑥ ギヴァー 記憶を注ぐ者
- ⑦ ハイン 地の果ての祭典
- ⑧ 作家の時間
- ⑨ デンマークを支える「声の文化」
- ⑩ リーディング・ワークショップ
- ⑪ ライティング・ワークショップ
- ⑫ 11の子どもの家
- ⑬ 虚構の「近代」
- ⑭ 「衣食足りて礼節を知る」は誤りか
- ⑮ 外食国際化のダイナミズム

## SBC(新評論ブッククラブ)のご案内

会員は送料無料! 各種特典あり! お申し込みを!

当クラブ(一九九九年発足)は入会金・年会費なしで、会員の方々に弊社の出版活動内容をご紹介する月刊PR誌「新評論」を定期的に送付しております。入会登録後、弊社商品に添付された読者アンケートハガキを累計5枚お送りいただくことで、全商品の中からご希望の本を1冊無料進呈する特典もございます。ご入会希望の方は小社HPフォームからお送りいただくか、メール、またはハガキにて、お名前、郵便番号、ご住所、電話番号を明記のうえ、弊社宛にお申し込みください。折り返し、SBC発行の「入会確認証」をお送りいたします。